

ID No.	327
研究課題名	免疫系と血栓・凝固系とのクロストークによる臓器特異的ホーミングの制御
研究代表者	島岡 要 (三重大学大学院・教授)
研究組織 受入教員 研究分担者	清野 宏 (東京大学医科学研究所・教授) 岡本 貴之 (三重大学大学院・助教) 幸 義和 (東京大学医科学研究所・助教) Eun Jeong Park (東京大学医科学研究所・特任助教)
研究報告書	<p>第1回目のミーティングでは、島岡が医科研を訪問し、研究の背景と進行状況報告に関するセミナーをおこなった。その後島岡・清野・幸・Parkにて研究に関する打ち合わせと研究の方向性に関する議論をおこなった。新たな研究の方向性として、細胞外環境の物理・化学的性質の免疫細胞分化に関する影響の検討があげられた。</p> <p>第2回目のミーティングでは、島岡と岡本が医科研を訪問し、上記の方向性に即してParkとの指導のもと実験条件の最適化のための検討をおこない、その結果について解析と議論をおこなった。</p>